

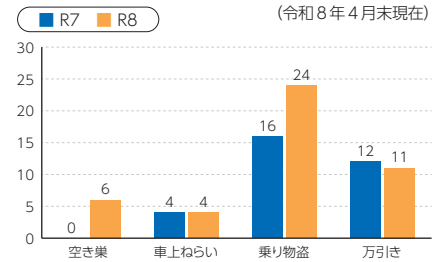


ストップ！水の事故！

出水期は、河川の増水による事故や海でのレジャー中の事故が発生しやすくなります。水の事故を防ぐため、正しい知識と事前の備えを心がけましょう。

- **気象情報を確認しましょう** 注意報や警報を確認し、悪天候が予想される場合は、河川や海での活動を控えましょう。
- **台風、大雨時は河川等に近づかない** 大雨などによる増水時は、河川やクレークに近づかないようにしましょう。
- **遊泳時の安全確保に努めましょう** 遊泳禁止区域では遊泳せず、遊泳できる場所でも水深や水の流れに注意しましょう。こどもから目を離さないことも大切です。
- **ライフジャケットを着用しましょう** 遊泳や釣り、ボート利用時は、体に合ったライフジャケットを着用しましょう。

小郡警察署管内の犯罪・交通事故の発生状況



刑法犯発生状況 140件 (+37件)

交通事故(人身事故)発生状況	
発生件数	38件 (-4件)
死者数	0人 (±0人)
負傷者数	50人 (+2人)

()は、昨年同月比を示す

こちら119

久留米広域消防本部 三井消防署
☎72-5101 ☒72-5948

毎月9日は
防火の日

水の事故を防ごう！

例年、夏にかけて釣りや水遊びなどによる水難事故が多く発生しています。水の事故は重大な事故につながる恐れがあるため、十分注意しましょう。

水の事故から命を守る7つのポイント

- 「立入禁止」の場所には近づかない
- 体調が悪い時は無理をしない
- 単独行動を避ける
- こどもから目を離さない
- お酒を飲んだら海や川には入らない
- ライフジャケットの常時着用
- 連絡手段の確保



消費生活相談室

消費生活相談室 ☎27-5188
毎週月～金曜日
9時～12時、13時～16時



令和7年度一年間の消費生活相談の概要

令和7年度の消費生活相談室への相談件数は434件で、前年度から48件も増加しました。相談の約半数は高齢者から寄せられています。

主な相談内容は、スマートフォン広告をきっかけとした化粧品や健康食品などの定期購入トラブルのほか、光回線の電話勧誘、不審な電話やメールに関するものです。

消費者へのアドバイス

- 「1回限り」や「お試し価格」の広告でも、定期購入となっている場合があります。申し込み前に、契約内容や解約方法をよく確認しましょう。
- 電話で「今より安くなる」などと勧誘されても、その場ですぐに契約せず、内容を確認したり、家族に相談したりしてから判断しましょう。「おかしい」と思ったときは、遠慮せず電話を切りましょう。相手が強引な場合も電話を切って大丈夫です。

年代別相談件数

年代	件数
20歳未満	12
20代	25
30代	40
40代	29
50代	54
60代	71
70代以上	147
その他・不明	56
合計	434